

オンライン講演会「電動車椅子で『観る』ということ」

筋ジストロフィーという難病を抱えながら監督として電動車椅子サッカーチームを率い、自身の取り組みなどを伝えるべく積極的に活動されている平野誠樹さんをお迎えし、電動車椅子での日常について、演劇・スポーツを「観る」際に感じることなどをお話しいたします。

日時：2025年12月1日（月）13：00～14：30

場所：オンライン（Zoom）

講演内容：電動車椅子サッカーとの出会い

アメリカ留学について

演劇・スポーツの鑑賞をした際の事例紹介 など

参加費：無料

申込方法：メールにて hata@gekidankyo.or.jp まで

お名前、ご所属先団体名をお知らせください（担当：波多）

オンラインのURLをメールにてご連絡いたします

申込締切：2025年11月27日（木）

講師：平野誠樹（ひらのもとき）



電動車椅子サッカーチーム「横浜クラッカーズ」代表・監督
JPFA（日本電動車椅子サッカー協会）ドリームマスター（伝道師）
1979年横浜生まれ。3歳の時に筋ジストロフィーを発症。高校2年生の時に電動車椅子サッカーと出会う。高校卒業後アメリカへ留学。その後、「横浜クラッカーズ」の代表&選手として活動し電動車椅子サッカーの普及に努める。また、日米交流の橋渡しや国際的なルール作りに奔走。今日おこなわれている世界大会へと発展するきっかけを築いた。身体障害者の知られざる多様な取り組みや生き様を伝えるべく、積極的に講演会やトークショーへ出演している。



公益社団法人日本劇団協議会

TEL 03-5909-4600 email:info@gekidankyo.or.jp

